

水性カチオンエポキシ複合形下塗材

ニッペ 水性カチオンシーラー透明

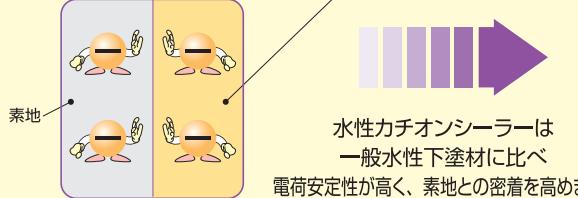
ニッペ 水性カチオンシーラーホワイト

次世代の水性タイプシーラーのエース! 従来タイプの下塗材と比べ、優れた性能を実現!

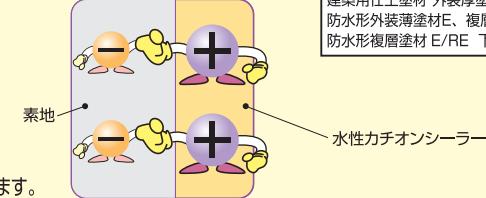
特長

1. すぐれた電荷安定性

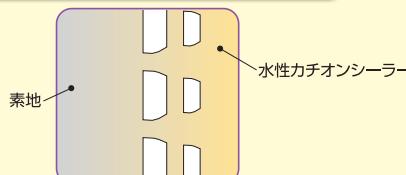
A 一般水性アニオン形下塗材



B 水性カチオンシーラー

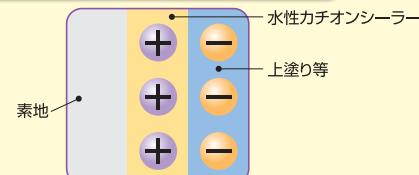
JIS K 5663
合成樹脂エマルションシーラーJIS A 6909
建築用仕上塗材 外装厚塗材E 外装薄塗材E
防水形外装薄塗材E、複層塗材E/RE
防水形複層塗材 E/RE 下塗材

2. 浸透・固着力



素地に浸透して、表面強度を高めます。

3. 高付着性



カチオンエポキシ複合形であるため上塗りとの密着にもすぐれています。

※上図はイメージです。

| | |
|-------|--|
| 適用用途 | 戸建住宅、マンション、ビル、学校、病院などの外部および内部壁面への新築・塗替塗装の下塗りとして。 |
| 適用下地 | 新築：モルタル、コンクリート、PC板、スレート板、押出成形セメント板、木部、けい酸カルシウム板などの各種素材に。 塗替：吹付けタイル、スタッコ、セメントリシン、アクリルシン、アクリルエナメル、弾性系土上げ材、塩化ビニールエナメル、ウレタンエナメル、エマルション塗装などの各種既存塗膜に。 |
| 適用上塗り | 水性上塗り塗料：エコフラットシリーズやオーデコートGエコ等内装用水性上塗り塗料全般 オーデフレッシュシリーズや水性シリコンセラUV等外装用水性上塗り塗料全般 弱溶剤上塗り塗料：ファイン4Fセラミック・ファインシリコンフレッシュ・ファインSi・ファインウレタンU100・ケンエースGII |

*上記以外の上塗りの適用については、最寄の営業所までお問い合わせください。

塗装仕様例 新設／塗り替え

■コンクリート面 弾性なみがた仕上げ (JIS A 6909 防水形複層塗材E)

| 工 程 | 塗 料 名 | 塗り回数 | 使 用 量 (kg/m ² /回) | 塗り重ね 乾燥時間(23°C) | 希 釀 剂 | 希 釀 率 (%) | 塗装方法 |
|----------|--|------|---------------------------------|--------------------|-------|--------------|--------------------|
| 素 地 調 整 | ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイアブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。 | | | | | | |
| 下 塗 り | ニッペ水性カチオンシーラー透明 -またはニッペ水性カチオンシーラーホワイト | 1 | 0.10~0.16 | 4時間以上 | 無希釀 | - | はけ、ウールローラー |
| 主材 ベース塗り | DANタイル中塗 | 1 | 0.80~1.20 | 4時間以上 | 水道水 | 5~8 | 砂骨ローラー |
| 模様塗り | | 1 | 0.80~1.20 | 16時間以上 | 水道水 | 5~8 | 砂骨ローラー |
| 上 塗 り | DANタイル水性上塗 -またはオーデフレッシュ Si100Ⅲ(注) | 2 | 0.17~0.20 0.14~0.17 | 4時間以上 3時間以上 | 水道水 | 5~10 5~10 | ウールローラー ウールローラー |

(注)「つや有り・7分つや有り・5分つや有り・3分つや有り」よりお選びください。(つや消しの適用は不可)

■コンクリート面 高弹性凹凸仕上げ (JIS A 6021 建築用塗膜防水材)

| 工 程 | 塗 料 名 | 塗り回数 | 使 用 量 (kg/m ² /回) | 塗り重ね 乾燥時間(23°C) | 希 釀 剂 | 希 釀 率 (%) | 塗装方法 |
|----------|--|------|---------------------------------|--------------------|-------|--------------|----------------|
| 素 地 調 整 | ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイアブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。 | | | | | | |
| 下 塗 り | ニッペ水性カチオンシーラー透明 -またはニッペ水性カチオンシーラーホワイト | 1 | 0.10~0.16 | 4時間以上 | 無希釀 | - | はけ、ウールローラー |
| 主材 ベース吹き | DANエクセル中塗J | 1 | 1.70~2.10 | 4時間以上 | 水道水 | 4~7 | タイルガン |
| 模様吹き | | 1 | 0.60~1.00 | 16時間以上 | 水道水 | 0~2 | タイルガン |
| 上 塗 り | DANエクセル水性ウレタン上塗 -またはDANエクセル水性シリコン上塗 | 2 | 0.14~0.17 | 3時間以上 | 水道水 | 5~10 | ウールローラー/エアスプレー |

■内部けい酸カルシウム板面

| 工 程 | 塗 料 名 | 塗り回数 | 使 用 量 (kg/m ² /回) | 塗り重ね 乾燥時間(23°C) | 希 釀 剂 | 希 釀 率 (%) | 塗装方法 |
|---------|--|------|---------------------------------|--------------------|-------|--------------|--------------------------|
| 素 地 調 整 | ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイアブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。 | | | | | | |
| 下 塗 り | ニッペ水性カチオンシーラー透明 -またはニッペ水性カチオンシーラーホワイト | 1 | 0.10~0.16 | 4時間以上 | 無希釀 | - | はけ、ウールローラー |
| 上 塗 り | ニッペ水性ケンエース -またはエコフラット60-70-100 -またはオーデコートGエコ | 2 | 0.12~0.14 0.13~0.15 | 2時間以上 4時間以上 | 水道水 | 2~8 0~10 | はけ、ウールローラー はけ、ウールローラー |

*上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をもってください。
(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります) ※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

*塗替で下地改修工事が必要な場合は、下地調査結果に基づいて、塗装工事前に実施してください。※カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載しております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いします。

●使用方法

【混 合】使用前に十分にかくはんしてください。

| | | |
|----------|---|----------------|
| | 水性カチオンシーラー透明 | 水性カチオンシーラーホワイト |
| 使 用 量 | 0.10~0.16kg/m ² /回(はけ、ウールローラー塗り) | |
| 希釈剤(希釈率) | 無 希 釀 | 水道水(0~10%) |

●けい酸カルシウム板は、製造メーカー、比重により使用量が異なりますのでご注意ください。
●重量は標準的数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により幅を生じ増減します。

●乾燥時間

※この数値は塗付量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

| | 5°C | 23°C | 30°C |
|--------|-------|-------|-------|
| 塗り重ね乾燥 | 6時間以上 | 4時間以上 | 2時間以上 |

●容量・色相

| 塗 料 名 | 容 量 | 色 相 |
|--------------------|------|-----|
| ニッペ水性カチオンシーラー透明 | 15kg | 乳白色 |
| ニッペ水性カチオンシーラー ホワイト | | 白 色 |

注意事項 (詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください)

- ・カチオン性のため、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合したり、はけ、ローラー、エアレス装置などの共用は避けください。
- ・本品は規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間を守ってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剂による膨れや縮みなどが発生する恐れがあります。
- ・劣化の著しい外部木部については、表層剥離の恐れがありますので、施工は避けください。
- ・絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水溶成分が表面に溶出し、黄色い粘着物などとなって析出する恐れがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
- ・塗装後、乾燥不十分な状態で降雨露などがある場合や、低温、高湿度、通風のない場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装は避けください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- ・動物のはけは、はけが固まりタマになりやすいので、できるだけナイロンのはけをご使用ください。
- ・容器に小分けする場合はボリ容器をお使いください。(鉄製、ブリキ製は腐食します)
- ・外部に使用されているけい酸カルシウム板には「ニッペー液浸透シーラー」をご使用ください。
- ・新設において素材のアルカリが強い場合は溶剤系シーラーをご使用ください。
- ・けい酸カルシウム板の種類・劣化度合いによっては粘着力の強いテープで多少はく離する場合があるのでご注意ください。
- ・施工時は、飛散防止のため養生を行ってください。
- ・シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペブリードオフプライマーを下塗りすることで、可塑剤移行による汚染の低減が図れます、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- ・旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清潔な面としてください。付着阻害をおこす恐れがあります。
- ・既存塗膜のはく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行なってください。
- ・風化面・吸込みの著しい下地では、ニッペ液浸透シーラー（新）、ニッペー液浸透シーラー、ニッペファイン浸透シーラーをご使用ください。
- ・シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- ・蓄熱されやすい建材（軽量モルタル、ALC、窓業サイディング、発泡ウレタン使用建材など）を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弹性リシン、弾性スタッコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階で既に旧塗膜が剥離していることがあります。そのまま塗装すると剥離がさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また、「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の剥離、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
- ・施工時は、飛散防止のため養生を行ってください。
- ・シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペブリードオフプライマーを下塗りすることで、汚染の低減が図れます、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- ・笠木、天端など長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
- ・塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。薄めすぎば隠ぺい力不足、仕上がり不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- ・汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法等の塗装条件を同一にしてください。
- ・布クロス、紙クロスや汚染防止のクロス（シリコン加工された水をかけると著しくはじくクロス）には塗装できません。ローラー、ハケなどは、他の塗料での塗装に使用するとハジキなどが発生する恐れがありますので、避けください。
- ・上塗りに溶剤系塗料のご使用は避けてください。
- ・使用前に内容物が均一になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

安全衛生上の注意事項 (ニッペ水性カチオンシーラー 透明／ニッペ水性カチオンシーラー ホワイト)

横倒 禁止

| | | |
|--|---|---|
| ・ 本来の用途以外に使用しないでください。 | ・ 容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。 | 溝に流すと環境に悪影響を及ぼすことがありますので、排水処理場などの施設に持込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。 |
| ・ 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。 | ・ 施錠して子供の手の届かないところに保管してください。 | ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。 |
| ・ 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。 | ・ 直射日光や水濡れは厳禁です。 | □ 詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。 |
| ・ 必要に応じて個人用保護具を使用してください。 | ・ 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。 | □ 本商品は日本国内での使用に限りなし、輸出される場合は事前にご相談ください。 |
| ・ 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすぐでください。 | ・ 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上の温度にしないでください。 | |
| ・ 粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。 | ・ 内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。 | |
| ・ 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。 | ・ 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすことがありますので、排水処理場などの施設に持込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。 | |

危険



危険有害性情報

飲み込むと有害のおそれ／遺伝子疾患のおそれ／発がんのおそれ
生殖能力または胎児への悪影響のおそれ

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎ 03-3740-1120

☎ 06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

●当社は2014年2月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しています。

●このカタログは再生紙を使用しています。

- 本カタログの内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本及びその他の国の登録商標または商標です。
- Copyright 2014 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

カタログNo.

NP-R145

NB140210T

2014年2月現在